

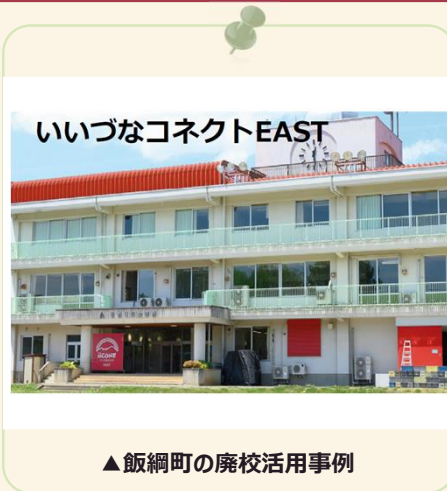


地方公共団体向け勉強会とは

- 理財部融資課、管内事務所財務課が実施する財務状況把握ヒアリング等で把握した**地方公共団体が抱える課題・ニーズに対して、当局のネットワークを活用して解決支援を行う取組み。**
- 令和4年度から**継続実施**しており、取組みにあたっては**連携先に講師を依頼する等、当局のネットワークを活用。**
- 過去の勉強会テーマ例
 - ・脱炭素化の取組みに係る課題解決支援
 - ・遊休化施設の有効活用
 - ・良好な下水道経営持続に向けた経営改善策 等
- 開催形式
WEB開催により同じ課題を抱える複数の地方公共団体が参加。



▲WEB配信の様子



▲飯綱町の廃校活用事例

直近の実施内容

～令和6年12月5日に実施しました！～

○テーマ

「老朽化した学校施設について」

○開催経緯

公共施設の老朽化について、財務状況把握ヒアリングや地方公共団体との対話において「対応に苦慮している」といった声が多く聞かれたところ。とりわけ、学校施設については、少子化の進行等により、対応が困難になっていることから、本勉強会を企画。

○実施内容

開催日時 12月5日(木)13:30～16:00

開催形式 関東財務局よりWEB配信

参加団体 埼玉県越谷市、幸手市、日高市、小川町、
新潟県五泉市、南魚沼市、
長野県上田市

○講義内容、講師

- ①「学校施設の老朽化対応のポイント、着眼点」（説明者：㈱大和総研）
- ②「『みんなの廃校プロジェクト』について」（説明者：文部科学省）
- ③「廃校の利活用事例（いっづなコネクトEAST、同WEST）」
（説明者：長野県飯綱町）